



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

9/14

ぼくは、今回原爆先生の特別授業を受けて、原爆はおそろしいものだと思いますし、おそろしいものだと思います。なぜかというとなぜか、14万人の人の命をうばったからです。人の命は一つ一つが大七刀なのに、それを14万人分もうばったので、原爆はおそろしいものだと思います。そしておそろしいものだと思います。理由は、次、またこのようなことがおきないようにしなければならぬのでおそろしいものだと思います。そして人が人の命をうばうこと、人が人の命を無くしてしまうようなことは、この世の中から無くなればいいと思いました。このようなことがあるので、原爆は、おそろしいものだと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9  
14

私は今回の原爆先生の授業を受けて、改めて戦争、原爆のひさんさを知りました。「はだしのゲン」などで読んだ時よりも強く心につきさしたのは、実際に自分の父がたいけんした話だからだと(池田さん)思います。私が一番おどろいたのは、広島、長崎以外に、4にも原爆弾をおとされる候ほに上がった県があることです。初耳でした。そして、原爆はおそろしいなと思ったことは表面温度が7000℃ということです。太陽よりあついではないですか。太陽が接近してくるようなものです。それから人が1秒で炭化してしまい、消えたように見えるということです。人の水分がなくなってしまうなんて... 本当に原爆はおそろしいと思いました。池田さんの父、義三さんはビデオで涙を流しながら、その時おこったことを語り、いました。必死にその時のことを語り、ているのを見てこのようなことが二度とおこらなためにも、戦争



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは今回原爆先生の授業をうけて原爆の強<sup>ちや</sup>いや人々の痛みや苦しみを学びました。なんで原爆リトルホーイを広島県の相生橋におとすつもりだったのかきいてる時にふしきにおもいました。島病院の上空600mで爆発して3000メートルおそれた人たちの痛み苦しみを思うと暑くて痛い体じゃあ生きていられないと思えない見た目で自分が見てたえきれないと思います。人々をたすけようと思ってもやけた体がむけて痛みにおそれれると思うと生きていられるのも苦しいくらいの痛みをたえた人々たちもやがて死んでいくのを見てた人は苦しみにたえられないと思います。ぼくはもし3000mでの暑さをくらって生きようとも思わないうして見るかわりでも見るにたえないと思います。ぼくは原爆先生の授業をうけて原爆の苦しみをしげー生おそれられない授業だと思ひます。一生おそれたくないです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

この原爆先生の特別授業を受講して、まず原爆  
についてそこまで詳しくは知らず、おそろしさやこわさ  
などは分かるけれど本当のこわさなど実際に自分が  
原爆をくらったことはないのだから分かりません。しか  
し、そのこともふくめ他にも多くのことを原爆  
先生から学ぶことができました。お話しが終る  
ころには本当のおそろしさを知り、原爆で苦  
しみ死んだり燃えていたがる人、そしていなく  
なってしまう、た人のことは忘れません。とても  
悲しいことですが、この授業は必ず知らなければ  
いけません。また、原爆を落とす候補になっ  
てしまった都市で京都が候補に上がっていきま  
したが、人間にとって重要な文化をはかいてはいけ  
ないという事で結果除外となりました。なのでア  
メリカなど原爆を落とす立場でも原爆を投下する  
条件などたくさんのお考えがあるのだと思いま  
した。そして、1発の原爆(リトルボーイ)で死亡  
率40%は大きすぎると思います。とてもひどいもので  
す。ごまいることを知り、原爆の本当のこわさを理解しました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14(金)

今回、原爆先生の特別授業を受講してみたら、  
 広島<sup>の</sup>被爆者のみなさんに、何もしてあげられ  
 ないけれど、とてもやさしいと思いました。  
 自分達は何も悪いことをしてないのに、  
 原爆を落とされて、せくす。アハ、おめえ  
 さんがとてもかわいそうだなと思いました。  
 また、原爆先生のお父さんは、周りに、今も死  
 んで、しまっそうな人や、死んでしま、た人が多くいる  
 中で、すーと赤さねが、人々をさく、アハた<sup>ん</sup>は、  
 とてもカッコイイと<sup>思</sup>いました。  
 一人で、とても多くの人にこの原爆のことも知らず、  
 どうすればいいか、どうかと思う、と思いました。  
 これからは原爆なんて一つも落とさず、  
 平和で、とてもやさしい世界を、みんなで作らな  
 ければ、と思います。そして、争いごとには、  
 もう一度も<sup>起</sup>こしたくない、と思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

今回私が原爆先生の特別授業を受けたことは、原爆はくはくともおそろしいこと、原爆はくを二度と起こしてはいけないということに改めて気がきました。

最初は原爆はくがあつという風にしか思わなかったが、先生の話を聞いたリビデオを見るととてもこわく、人々は7000℃という熱さに絶えなから生きのびようとして死んでいったんだということに気がきました。

私はテレビなどでこういう話などはよく見るが、今回の話は実際に父が体験した方が話をしてくださったから、テレビではあまり感じなかったおそろしさを感じました。

兵隊の人々は、何か起きてるがあまり分からないまま一人でも多くの人を助けようと思ったのではないかと私は思います。

最後に、もうこのことを二度と起こさないために自分は何かできるのか、今回聞いた話をお家の方にしっかりとお話ししようと思います。

それから、今回聞いた話を月々に刻んで、忘れないようにしようと思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

広島と長崎に原爆が投下され人がむざんに死んでいったことを新たに知りました。

原爆は上空600mの所でぼくはつしドム形になりました、そのひょうめん温度7000℃太陽よりも、1000℃も高くびっくりしました。

広島市の人口は約35万人、被爆者数約24万人、死者数がなんと約14万人、40%の人が死んでしまったことは、新たに知って、こんなにたくさんの人をこしてまう原爆はもう使おれないことをいのるばかりです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

今日習ったことは、今の日本に必要  
なことだと思えます。  
今日教えてくれた原爆先生は、実際に  
その場にいらした皆さんの話を、ぼくたちに  
分かりやすく伝えてくれました。そのおかげ  
で、原爆の恐しさ、ふさんさが、直接心に  
つき刺さるように感じ、映像を通して  
変ってしまった世界を見て、こんな事は二度  
と起こしてはいけないうことだと思いました。  
この原爆は広島という広げ地に落ち、  
無残にも罪ない人々を何十万と殺して  
ゆきました。その話で出てきた、先生の  
「助けて、助けて…」という声か脳にはりつり  
たように忘れられません。そして最後によしろうさんが言  
った「綺麗すぎる」その一言で心がぎゅっと締めつけられました。ぼくはそんな  
くわしくおなじきが残る一瞬の出来事をもう二度とはいけないうと  
改めて思いました。この世界は自分勝手として、小さな命が生まれていまま。  
その喜びをたった何人かの欲のため消されるのは、人の奥から怒り  
が沸きます。それのこと向き合い、このことを伝える。木々が変わることも必要だと思えます。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

私は、今日の勉強で、きょうふ、くるしみ、くやしき、  
 などをたくさんしました。昔の人々は、たくさんきょうふ  
 を感じ、くるしみ、くやしき、いたかった、と思います  
 す。そして、昔の人々が亡くなっていく。昔の外国人の  
 したことは、原爆を使って日本の人々の村をはかい。  
 今日の勉強は、原爆先生が担当してくれました。  
 まず昔の外国人のこと。外国人は、原爆・リトルホ  
 ーイというものを日本の村になげおとし、人々が  
 被爆者…24万人 死亡率…40%。このように、  
 くるしみ、くやしきことになります。とても、かわいそう、  
 たすけたい、もしそのばに私がいれば、なにかできることをした  
 かったと思います。原爆先生の父、池田義三さんは、もう天国に  
 たむたってしまっています。兵たいさんです。池田義三さんも、日  
 本の村の人々をたすけたかった、くやし、くるしい、つらい、  
 きょうふがあつたのです。でも、そのおかしはかないせん。  
 たすけたいけど、たすけれないのです。村の人々は、原爆・リトル  
 ホーイなどで、こげついて、おけどきあつた人々のいる  
 村を、池田義三さん(兵たい)がとおると、「たすけて〜  
 いたい〜 たすけて〜 兵たいさん…」と。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を通して、あまり知らなかった原爆のことについて理解が深まりました。想像もできない当時の光景の様子を聞いて、とても心に残りました。後世に必ず伝えておかなければならないものだと改めて感じられました。また、この悲しみは出来事と同じような事故を起こさないためにも、世界と話し合ったり、意見を交換したりすることが大事だと思っています。未来に平和な社会を実現させるために一人一人努めなければならぬと思います。くりかえしになりますが、原爆先生、貴重な体験を聞かせていただき、本当にありがとうございました。原爆という事実のひがいを忘れずにこれからも生きていこうと思います！



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9 114

原爆先生の授業を受けて、とてもがなしくなりました。原小爆弾をおとされてた(大人)人がにげてきて爆だ(山)があたり所(所)に近づくと(大人)人が人ではない姿であることが知り(知)ても(大人)がな(な)りました。広島がねらわれて(大人)でも(大人)ない(大人)い(大人)か(大人)い(大人)が(大人)あり(大人)げ(大人)ん(大人)じ(大人)ば(大人)だ(大人)ん(大人)の(大人)こ(大人)ろ(大人)を(大人)知(大人)り(大人)ま(大人)し(大人)た(大人)。か(大人)い(大人)た(大人)ま(大人)に(大人)座(大人)あ(大人)つ(大人)て(大人)い(大人)た(大人)人(大人)が(大人)一(大人)つ(大人)り(大人)ん(大人)で(大人)き(大人)え(大人)て(大人)し(大人)ま(大人)う(大人)し(大人)ま(大人)じ(大人)の(大人)軌(大人)道(大人)で(大人)糸(大人)の(大人)地(大人)面(大人)で(大人)300(大人)と(大人)び(大人)り(大人)ん(大人)で(大人)も(大人)な(大人)い(大人)熱(大人)し(大人)し(大人)れ(大人)ま(大人)し(大人)た(大人)。地(大人)上(大人)か(大人)ら(大人)600(大人)m(大人)は(大人)な(大人)れ(大人)て(大人)い(大人)ても(大人)こ(大人)ん(大人)な(大人)熱(大人)で(大人)近(大人)く(大人)で(大人)は(大人)死(大人)体(大人)が(大人)少(大人)な(大人)か(大人)ら(大人)ず(大人)あ(大人)り(大人)い(大人)つ(大人)が(大人)や(大人)ぶ(大人)け(大人)て(大人)こ(大人)ろ(大人)か(大人)つ(大人)た(大人)で(大人)あ(大人)り(大人)リ(大人)トル(大人)ボ(大人)ー(大人)の(大人)力(大人)は(大人)す(大人)ご(大人)と(大人)強(大人)く(大人)あ(大人)ど(大人)ろ(大人)き(大人)ま(大人)し(大人)た(大人)。他(大人)に(大人)も(大人)爆(大人)つ(大人)け(大人)ら(大人)れ(大人)た(大人)の(大人)幸(大人)り(大人)が(大人)東(大人)京(大人)ま(大人)で(大人)行(大人)っ(大人)て(大人)い(大人)て(大人)そ(大人)の(大人)病(大人)気(大人)で(大人)何(大人)人(大人)も(大人)せ(大人)か(大人)つ(大人)て(大人)い(大人)い(大人)爆(大人)つ(大人)け(大人)ら(大人)れ(大人)た(大人)も(大人)こ(大人)ろ(大人)か(大人)つ(大人)た(大人)で(大人)あ(大人)り(大人)セ(大人)ン(大人)を(大人)あ(大人)し(大人)て(大人)な(大人)く(大人)し(大人)て(大人)ほ(大人)し(大人)て(大人)思(大人)い(大人)ま(大人)し(大人)た(大人)。ば(大人)く(大人)だ(大人)ん(大人)が(大人)ば(大人)く(大人)発(大人)した(大人)時(大人)空(大人)気(大人)が(大人)真(大人)空(大人)に(大人)な(大人)り(大人)空(大人)気(大人)が(大人)た(大人)く(大人)な(大人)つ(大人)た(大人)こ(大人)し(大人)に(大人)も(大人)あ(大人)ど(大人)ろ(大人)き(大人)ま(大人)し(大人)た(大人)。原爆先生の授業を受けてがなしくおもえました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

a/14

ぼくが、今回の原爆先生の授業を受講して、とても悲しく、おどろいたことは3つあります。

1つ目は、原爆の温度です。ぼくは、表面が $800^{\circ}\text{C}$ で内部は $6000^{\circ}\text{C}$ くらいあると思いました。しかし、この授業で、表面は $700^{\circ}\text{C}$ で内部は100万くらいあるときき、おどろいたしだからたぶんの方がよくなりました。と思いました。

2つ目は、被害のことについてです。夫ありのものはほとんどなくなり、コンクリートしか残らず、落下地点から2km以内のところから人から、もう人間の姿ではなくなっていたとお話しされていたので、これを考えると、とても悲しく、やしくなってきました。

今回の授業を聞いてみて、原爆などこのお話を改めて、しっかりと学べたと思うので、二度と核を使わず、忘れられないためにも、近くの人たちなどと一緒に話をしていきたいです。そして、みんなが仲良く平和な世界にしたいです。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

僕が原爆先生の特別授業を受講して思ったことは、原爆はとてもおそろしく、いっしょんにして14万人もの命をうばい、広島市の大半を破壊したから、もう二度とおこってはいけないうことだと思、た。

また衝撃波の速さが音速以上で、中心の温度が、太陽の表面温度以上あることにおどろいた。爆発のあとにできる真空地帯に空気が引込まれてできる上昇気流は、雲が限界のところまで上がるのはすこいと思、た。

原爆は熱線と衝撃波と放射線の三つの力があるけど、僕が一番こわいのは放射線だ。なぜかとい、うと、熱線と衝撃波もさけても、放射線はその場で原爆病になるわけではなく、何年もた、てか遅、発病するわけだから、こわ、いと思、た。

日本人として、原爆を毎、日忘、れず、この命を大切に、して、生きてい、きたいと思、う。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

原爆先生の特別授業を受けてあらためて原爆のおそろしさを感じました。なぜなら原子爆弾を受けたときのあの痛さやつらさ、苦しさを強く感じました。あと原爆先生の爆発の表現がすごくて嵐のまえのしずけさかのような表現と爆発のときの「バツ」という声にはおどろいたけれど、同時に原子爆弾のおそろしさもかんじられました。さらに原子爆弾のおそろしさを感じられるものは、まだあり原爆ドームや熱線や放射線をおびた人々のすかたなどが、物語っていました。そして原子爆弾のきょうたいさがわかる物もあり原爆の爆発時の温度の高さが、はんいのひろさなどがありました。これをふまえて、生活の中で原爆の恐ろしさをいしきしていきたいと思います。



## 原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業をやってまず本当に戦そう  
というのはおそろいものなのだと感じました。  
またこの広島1の戦そうのことは生きていく中で  
知っておかなければいけない事だと改めて  
思いました。他にも命の大セキや生きていく  
ことへのありがたみなどもこの授業で学べた  
事だと思えます。授業の後半の時にエンラ  
ゲイという広島に投下された爆弾につい  
て教えてもらい！その爆弾の温度が7000  
℃という太陽よりもあついということにとて  
もおどろきました。他にも候補になった都  
市が広島1の他に爆弾ははやく投下さ  
れなかったけど京都も候補になっていたと  
いうことも聞いておどろきました。最後に  
この原爆先生の授業をやって本当に私  
たちは平和にめぐまれていると思えました。  
これからこの広島であた戦そうのことを  
おそれずに生きて行きたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

私が原爆先生の授業を受けて思ったことは、3つあります。一つ目は広島に原爆が落ちたことでなくなつた人が14万人もいるということです。そのことを聞いてとてもびっくりしました。また、被爆者も24万人いると聞きました。二つ目は、原爆の落ちた時の動画をみてすごくこわかったです。特にこわかったのがコンクリートの戸所に座ってる人が一瞬で消えてしまったことです。爆発した時こんなにも一瞬で命を落としてしまう事実があることにおどろきました。

三つ目は、最後の池田義三さんの動画に感どうしました。原爆資料館におどされた時原爆が落ちた後の残つた物などと展示されている物を見て実際にはもっとひどかったなと語り自分ではおさえられないほど大変だつたのではないかと思ひました。最後に、原爆が落ちたことでこんなにも大変だつたということを改めて知ることができました。





# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

名前は裏面に記入してください

9/14

私が初めて原爆先生の授業を受けて池田 義三さんは17才  
 のときに原子爆弾が落とされた場所へ行くと死体を埋め  
 りと私に「絶対には」と言われてもやりたくならないこと  
 だった。それを思い出した。私が17才だったとき  
 に行かされた場所を見たい。「絶対には」と言われ  
 て土間に垂れようとして手をつかぶときの痛みが  
 周りの風景は一生忘れられないと思える。広島市の死者数  
 14万人と聞いてとてもおどろきました。私のクラスの何倍  
 もいます。この中に17才の子供が何人かいます。  
 毎日何かおこるかわからず  
 が、とすすすして来たのを見たと思えました。私  
 が一番心に残ったことは、うでを体より前にして歩く  
 こと。この話です。ふつうにあるときは、うでをふつう  
 してありますが、肌が焼けると「ヒリヒリして」ときにうでを  
 前にして歩くときは、痛いので体より前にして歩  
 く。知っていてもくらくしてはえきかぶったのを見た  
 ました。私が痛くても泣き止んで、直ったりはして  
 今回、授業を受けてこのように思っています。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

戦争は、とてもこわいと分かってはいたけど、話しを聞いたたり写真と見たたりすると、思っていたのよりもじょうきょうがひどくて、びっくりしました。人間の手をつかむと皮がはがれてしまったり、沸湯してしまったり川に大量の死体が積み重なっていたりするのを想像するだけでもこわいなと思いました。その死体を運んだ兵隊さんたちはすごいなと思いました。原子爆弾が太陽よりもすごい7000℃もあることにびっくりしました。それが600m上で爆発して、地面が3000℃だったと考えると、あついでこわいなかったです。人間の体の水分が1瞬で蒸発して体が残らず消えてしまい、建物もお壊れてしまうので、原子爆弾はとてもこわいなと思いました。原子爆弾で死んでしまった人や苦しんだ人がすごくかわいそうだなと思いました。なのでこれから戦争が起きないようにしたいなと思いました。この特別授業を受けられてよかったなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

9/14

ぼくは、原爆先生の授業を受けて、改めて核兵器のおそろしさやこわさを知り、もう使ってはいけないと心の底から思いました。原爆先生の授業の中で、心に残ったことは、お父さんのよしぞうさんの体験です。実際に爆弾が落ちたその場所において、被爆した人達の悲しく、なみだの止まらないような姿を見てきた。そのような体験をしたよしぞうさんの話は、まるで自分がその場にいるような感覚で、原爆のおそろしさを身にしみて感じました。ぼくは原爆により、たくさんのお人の命が失われたことでも残念に思います。もしがいたら、家族がはなればなれになり、もう会えなくなってしまうかもしれない。そう考えると心が痛くなります。ぼくは、本当に核兵器は二度と使ってはならないものだと思います。これからの世の中を平和で楽しいものにしたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

ぼくは最初、原子爆弾は日本の中の適当なところに落としているのかなと思っていました。ですが、実際には、原子爆弾投下都市の条件がろつもあり、アメリカなどはそんなことまで考えていることにびっくりしました。原子爆弾は、爆発した時の温度が中心は、100万と、地面から600mの温度は7千と、太陽よりもはるかにあついことをきいて、とてもびっくりしました。なぜなら、太陽の近くで、太陽からの風をあびているようなことと同じことだからです。鉄のとけるあつさの中で、よく現在の原爆ドームは残。たし、広島市の中で生存できた人がいたな、と思います。そして、その中に入っていく、兵隊さんはとても格好いいな、と思いました。もう二度と、原子爆弾が日本や世界の国々に落ちないような、平和な世界にしたいです。



## 原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

今回の授業により、日本の少し前の悲惨な現実を知りました。この勉強は、とても心に残り、授業を受けたあと、ずと心が痛みました。それは、原子爆弾が落ちる恐怖と、傷だらけの人が泣き叫ぶ様子が頭の中に思い浮かび、心の中が恐怖とおどろきでいっぱいでした。さらに、この出来事が人間のした事であり、それが簡単に起こり、多くの命や、建物、環境などが一瞬で壊れてしまうことが日本でも起こりうる可能性がある事を絶対に忘れてはいけません。そしてこの人がうばう人の命がないような未来にしてほしいと思いました。最近でも北朝鮮による「核兵器」という言葉を聞きますが、今では核兵器をなくすとりくみが進んでいます。それがすすんでいき、武器を持たない世界にしてほしいと心から思いました。ぼくはこの授業を絶対に忘れず生きていこうと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

名前は裏面に記入してください

9/14

今回原爆先生の授業を受けて、やはり戦争はあってはならないのだと改めて実感しました。罪のない人々まで巻き込まれ、兵隊にいかにも、まだ未来ある子供を何千人、何万人と殺せくたせさせて、話を聞いて、とても悲痛に思いました。そしてこの原子爆弾が東京におちて、広島より人口が多いので、もっと被害にあう人がいたのでは、と思います。特に爆心地<sup>に</sup>はかけがはく、落ちてきた時にはあとかたをなくして、いった人はおぼろげ。そう考えると被害にはあつたその姿があるためにとどけて、奇跡だとも思います。そして私が実際に戦争の場にいらした...と考えると私は生きたはらぬ...とも思います。戦争の場にいらしたから学ぶことであつたし、いなかからかと思つたことであつたおぼろげ。だから社会を強く強めていくと必ず戦争のことについて学ぶおぼろげ。その時には今回学んだことと忘れずに学んでいきたいと思います。今回の話で、先生が話されたように、戦争は怖くありません。そして私もあの場にいらした何かであつたおぼろげから、ついでに、ついでに頭の中におちりました。被害にあつて生きようとする必要のない、消火活動をしたついで、何か助けようとする人。この戦争で日本は戦争はしてはいけません。私にはおぼろげ。私にはついでに、世界中の人に戦争がとどまらぬおぼろげのかわつて戦争のない世界になることを願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、原爆先生の特別授  
 を受けて、感じたことがありまし  
 た。原爆先生が「4トンもある原子爆  
 弾を落したと知りおどろきました。  
 他にも、原子爆弾投下都市の条  
 件で「直径5kmを起える」、「平野であ  
 ること」、「空襲がなかった」という条  
 件も初めて知りました。先生が話していた、  
 人が車の荷台に乗ろうとして、手をかすと肉ずれ  
 て骨になってしまうと聞いてぞ、としました。  
 話しを聞いていた中で候補になった都  
 市で京都がととても被害をうけた  
 と聞いておどろきました。中でも  
 衝撃波の速さで毎秒440m(音速  
 340m/秒)と知ることができました。  
 しかも被爆者数が24万人で死者数  
 数、14万人で死亡率40%と高いなと思  
 いました。原子爆弾で多くの命をうけ  
 たのはとてもひどいことですし、心がいたく  
 なり、  
 ました。とてもいい経験になりました。



## 原爆先生<sup>じゅこう</sup>の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

私が原爆先生の特別授業を受講して  
思った事が2つあります。1つ目は思  
った以上に「さんこう」だったという  
事です。原爆先生の話を聞く前は「あの原爆  
の話は広島におとしただけの話だから  
くらいしか思いませんでした。が今では「あの  
原爆」で言葉で表せられないほどさんこうだ  
った」と思いうようになりました。2つ目は命が一瞬  
でどれほど無くなったのかということ。す  
私は原爆先生が言っていた、原爆にあつた人々の  
様子を言っている時、心がずっと悲しくな  
りました。なので原爆にあつた人々の命を生き  
命を大切にしたいと思いました。  
このように私は原爆先生の話を  
聞いて、「命の大切さ」「原爆がどれ  
ほどおそろしいか」「はくたんたつた  
1つでどれほどの人々が亡くなったか」  
という5つの事について知りました。  
原爆先生ありがとうございました。





じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

今日の2時間、やってみてわかることはまじつ目は  
 げんばくは、まず今日ではつらてもいけないむしろつら  
 てはいけない物だと、思いましかそれはまず太陽より  
 表面温度がたかいです。(太陽の表面温度は6000℃ばくた  
 んのほうは3000〜7000℃)たかゆとてまあつくねにもか  
 とけていってしまうとは考えられません。原爆先生がい  
 うには、人イルでたすかた人もいるそうなのでトイレはたま  
 にやくにたつと、思いましか(ちかのトイレ)2つ目はばくたんは  
 そもそもほかの国からおとさるたものなのでその国はあよ  
 と考えがわからなです。そしてほかのところにもおとさ  
 らたので合計で2回です。そんなあるい世界だと思  
 われたので、してはよくてした。ぼくはこのようにな  
 るいよの中ではないでいてほしいです。

こんかいの原爆先生のじょうろでは、まだまだ  
 こんなことなどがありましか。けがをした人はてをふらず  
 まぬはたかりとすることや水がしょうほうすることなど  
 です。このようなことにならないうようにしてほしいで  
 す。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

今の時代が本当にめでまれていて、平和なんだ  
ということと改めて知りました。原爆の被害にあつた  
人の話を聞いていると、耳をふさぎたくなつたし、すごく悲  
しかつたです。それに比べて、今、私は、「もし明日原爆が  
落とされたら...」なんて考えたこともないし、未来を考えると不安  
に思つたこともありません。最後に、ビデオを見て、思い  
出すと涙がでてしまうくらいつらつたんだな、と感  
じました。私はそんな思い出はまだ一つもないけど、戦争の苦し  
さを今日知り、私も苦しくなりました。

今、私たちにできることは戦争の苦しさを忘れないこと、  
あと、これからは絶対に戦争をおこさないことだと思つて  
これから戦争をおこしたら、戦争を体験した人たちが悲し  
みます。それに原爆みたいに、自分の大切な人たち、  
物を失つてしまいます。天国にいる人、私、みんなのために  
今日、学んだ気持ちをおろと忘れずにいます。

そして、私も、この気持ちを、いろんな人に伝えていきたいです。  
原爆が起きて、たくさん人の命が失われた、その命はもう取り  
もどせないけど、新しく生まれる命を大切にしていこうために、  
今よりも平和な世の中になつたらいいな、と思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

私は、今回の授業で一番印象に  
のこったのは、やはり、広島に投下  
された「リトルボーイ」がとれただけの  
いかでとれただけの人々が苦しむ、もたま  
なく死んだのか。そのときは、思いだすだけで  
心臓が苦しくなります。「リトルボーイ」の  
いかをおもいしよされる、この「広島市の人口  
35万人に against、死者 14万人」という数字は、  
ま、たくみたことのない数字で、しかも、  
この白江市(の人口8万人)が27ぐらゝ11の人が死ん  
でしまって聞てゐる私でも、ショックを感じ  
ました。また、爆心地から近ゝ所の被爆  
者か、とでもおさんな、状態で、  
兵隊に助けを求め、うめゝてゐる  
のは、さゝて、さだけて、まみかわるゝ  
けゝ、本当にそのさう景をみた  
人は、もと私の、何倍、何十倍  
もきみがわるからんだと思ひます。  
日本人は、この広島原爆のことは、絶えたいにわるわ



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

僕が原爆先生の話を聞いてわかったことは、原子爆弾が二度と世界に投下されては行けないし、原子爆弾が日本に投下されたことを後世に伝えていかなければならないのだとわかりました。候補になった大都市、横浜や京都が選ばれていることに驚きました。なぜなら、このような大都市に原子爆弾が投下されたら、大変な人数の死者が出たりするからです。でも、京都は昔から都に何度もなっているから文化財がたくさんあると仮定した米国はしかりとどこまでかという利点があるのかという所まで考えているのを聞いて、人を殺してはついに、まじ熱心に考えるのかと思いました。また、原子爆弾の表面温度が7000℃と聞いて、相当広島は熱くなつたのたろうと感じました。この原爆で原爆病という病気がかかっているのを聞き、原爆が投下されたあともずっと残っていくものだから、改めて、未来に二度とおなじようには

と思はれた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

私は、今回の授業で、とても大きなしゅうげきを受けました。「7000°の少年」のせいで、と「これほど」の人間が傷つき、そして苦しんだのか、という事は、日本国民の私達が絶対に知っておかなければならぬことだ、と思います。

この一件を私は、「あくまでも人工で、それによって自然」であると考えました。この「少年」をつくらしたのは人、場所を決めたのも人、苦しんでいるのも人です。しかし、空気がぼうちょういたり、かげがでまなかりたり、真空地帯がでまたり、原爆雲がでまたりするのは、自然のわざなのです。でもそれのもとには、やはり人間です。だから私は、「あくまでも人工で、それによって自然」と考えました。

でも、何がどうあったとしても、「人」がつくった原子爆弾で「人」が苦しんだ、というのが石窟かです。原爆先生が読んで下さった文には、「真赤にはれた」や、「人間とは思えない」といふ私にと、身ぶるうするような言葉がたくさんありました。しい見場にその時間いたのなら、すぐに自分から死を選択すると思います。生きのびた方癒気をいんげいします。そして、せくなたり被爆された多くの市民に、幸福をお祈りいたします。

最後に、私は絶対に今回の授業のことを忘れません。世界の全ての人の心に「平和」という文字が刻まれ、考えられる世の中を期待し、努力していきたく、と見えます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

9/14

今回、原爆先生の授業を受け、まだ原爆ドームなどの名前はまだし、いたけれど具体的なことは分からなかったの、ということなの  
が知れてよかったです。そして、そして原爆先生の言葉が終わった後は、死者数におどろきました。特にその中の2万人が体内の水が蒸発し炭になると聞いたので、特にかわいそうだと思います。そして、熱線が7000℃あると聞いたのでびっくりしました。太陽は6000℃なのに熱線の方が熱いのもおどろきました。また平土也たからなとて原子爆たんを投下すると知らなかったの、で詐せな...  
と思いましたが。



## 原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、今回の特別授業を受けて新たためて、戦争・原爆のひどさを感じました。広島の人口の40%が死亡していたのがとてもショックを受けました。また候補に、横浜や京都も候補になっていたとは思わなかつたです。とくに京都が一番おされていたとは思いませんでした。結果的には広島になつたけど、別の地域も投下されたかもしれないと考えるとゾットしました。また先生の父の人が原爆の被害にあっている人だったので、その人の日記などから授業が行われたので、とても説得力がありました。ぼくが知っている原爆はほんの一部でしかありませんでした。いろいろな知識と共に、原爆のことをみてもみると、今までとはちがうみかたができました。この授業を受け、さしに戦争・原爆を無くすべきだと思いました。原爆のことは日本人として忘れてはいけなないので、次の世代にも、教えたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

9/14

私は、今回の授業を受けるまで、広島原爆のことを、あまりよく知りませんでした。授業が終わったあと、あまりの「さんごく」さにボロボロ汗を流してしまいました。熱風ではたか焼けたすけたいと思って手をさしのべても皮がズルズルとおち、「へいたいさん、たすけて、痛いよ、あたりを想像するだけで、胸が、はりさけそうでした。太陽よりも熱く、放射線を浴びてルンで消えてしまう人々、私には、考えられませんでした。当時、被害にあった人たちは、どんなに苦しくて、つらくて、悲しくて、言葉ではどんなにかんばっても表せないと思うし、それを真のあたりにした池田義三さんも、とてもつらくたと思います。私が一番印象に残っているのが、義三さんとあずこさんとで行った原爆の博物館に行ったさいの時、焼けた人の像の前で義三さんが言った一言、「きれいすぎる」という言葉です。原爆のおそろしさに、あらためて気づいたような気がしました。原爆のことは、とても私の心につきささり、このことを忘れることなく、これから生活したいです。





原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

日本に原はくおとしてアメリカは死者14万人の責任をとれるのかと思った。

一瞬にして、人が消えさる。そんなことはとても想像できないこと、そしてあのたった一つの原爆であそこまで被がいをもたらすと聞いておどろきました。

あの原爆は、表面温度700℃、中心温度100万℃という太陽の表面温度を原爆の表面温度がこえているのは想像ができませんでした。

被がたれさかり、両手を前方にたらしで進んでいるとき、やはり人間も必死に生きているんだなと思いました。

原爆ドームはあの広島にあつた原爆の悲惨さをこれから色々な人に伝えていくと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/114

最初、わたしは原爆というのはあまり知っていませんでした。戦争などはひいおじいちゃんが体けんしていたので知っていました。原爆先生は原爆が落ちた広島にいたかのようにしゃべってしに原爆というのは何人の命をうした道具だというのがよく分かりました。もし今この狛江市に原子爆弾が落ちてしまったらわたしは生きていられるかとても不安になってしまいました。あらためて原子爆弾はとてもおそろしい物だと分かりました。もう二度とそういう物が無い世界にしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

今日、原爆先生の授業を受けてその人の体験談を聞かせていただいた。戦争のむごさや残虐さ、また、人々の思いがよく分かりました。原子爆弾の作られた目的や意図、またそれにより被ばくされた姿などが映像や画像などを通し、身にしみて分かった。また今も苦しんでいる人がいらしゃる原はくついでしうについてあまり理解していなかったけれど今回の授業で理解することができた。映像を見ると原はく先生のおっしゃっていたとおり人がしゃんできえたりしう激波が市をおろって建物や人をふきとばしたり、大きいきのこ雲が現われたりと現在のわたしたちには想像もつかないことが記録されていてとてもおどろき、ゾッとしました。また、空の限かいのところまで行くこうとする雲の大きさにおどろきました。今回の授業で感じたことを未来に伝えていくために、私はこの当たり前毎日を守っていきたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

私は、原爆の授業に、とてもしょうけきを受けました。原爆のことは、少し知っていたけれど、今回、初めて聞いた話もたくさんあって、知識が増えたと思うので良かったです。

そのたくさんの話の中で、私は、被爆について、もっとくわしく知りたいと思いました。被爆は、被爆でも、燃線、放射線でどのようなえいきょうがでるのかを、知りたくなりました。なぜなら、原爆先生の授業で、写真や、映像を見させてもらって、人が熱で、燃死したり、皮がやけどで、はぎとれたりするのを見て、とても印象に残り、他に、どういう被害があるのか知りたくなったからです。また、放射線は、福島原発のことを知っていて、放射線で、人が悪い物質を吸って死んでしまうことがあることも知っていたので、広島でくわしく、どういう被害がでたのか調べたくなったからです。

今回の授業でもっと知りたくなったことがたくさんあるし、日本人として、知っておきたいので、原爆を、読んだり、調べたりしたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

原爆先生の特別授業を受けて、思ったこと感じたことは、原子爆弾はすごくおそろしいなと思いました。

地面から600mくらいの上空に200mほどの太陽があるようなことだし、ぼうげき、熱風、放射線、この3つがくることになると、すごく危ない物だなと思いました。

原子爆弾で24万人の人が被爆を受け、14万人の人が死亡したときは、すごくおそろしく、おそろしいなと思いました。

なにもしてないのにただ生きていただけなのに殺されてしまうなんて、すごくひどいと思いました。

この特別授業を受け、学んだことは、絶対にわすれません。この特別授業を受けられてとてもよいことになりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

授業をやった、最後に本に書いている  
お話を聞いていて、原火暴は、爆発す  
るのは、一瞬でまわりが、やけつので、  
びっくりしたのと、池田さんが、つらい思い  
をして、見ていたのと、自分でも、全身が  
やけどにな、ている人を、そうぞうして  
いると、すごいかなしくなりました。

また、それでもがんばろうとする池田さ  
んを、本で聞いて、そうぞうすると、すごい  
なと思いました。

また、5人に2人は、死んでしまうと聞いて、  
原火暴は、こわいなとあらためて感じまし  
た。

このことを聞いて、これからも、平和なくらしが  
つつくといいなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは テレビでは原爆ドームのことは聞いた  
 ことはあるけど、本とかでは、そういう戦争  
 の話は、指で数えられるぐらいしか読んで  
 いないので、改めてこのような戦争の  
 話を聞いて、「死」というものの怖さ。  
 そして、必死に「生」にむかって走る人た  
 川にとひこんだり、コンクリート生  
 のがんじょうに出来たおけに入ったり、  
 そのような事をしなければならぬほどの  
 最悪の出来事だったことを、今日初め  
 て知りました。また、今でも見る事が  
 出来る「原爆ドーム」、それは、あの恐怖布  
 二度とあのような出来事をおこしては  
 いけぬ。今回の授業で、改めて、  
 このようなことを思いました。そして、  
 実際に体験した義三さんの最後の  
 話で、ぼくは本当に、涙が出そうに、  
 胸が、いっばい、いっばいでした。今日  
 の勉強で亡くなった人への想いと



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2枚目  
9/14

が義三さん自身の想いなども聞けて  
よかったです。なにより原爆ドームの本当  
の意味をして、亡くなるという本当の恐  
怖など今回の授業で矢口、よかったです。  
またこのような事が矢口したのは原爆先生  
義三さんのお二人のおかげです。本当に  
ありがとうございました。





原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、今日原爆先生の授業を受けて  
わかった事があります。

それは、昔70年ぐらい前には、  
単(たん)い(い)があ(あ)って万(ま)毛(も)こ(こ)な(な)事(じ)があ(あ)って  
もうそ(そ)ん(ん)な(な)事(じ)を(を)くり(くり)か(か)え(え)して(して)は  
な(な)ら(ら)な(な)し(し)の(の)た(た)と(と)し(し)ま(ま)く(く)は

今(いま)回(かい)の(の)授(じゆ)業(ぎやう)で(で)わ(わ)か(か)り(り)ま(ま)し(し)た(た)。

ま(ま)た(た)、こ(こ)の(の)お(お)う(う)な(な)事(じ)が(が)お(お)こ(こ)っ(っ)て(て)お(お)も(も)ろ(ろ)く(く)  
な(な)い(い)と(と)思(おも)い(い)ま(ま)し(し)た(た)。

そ(そ)し(し)て(て)、先(せん)生(せい)が(が)言(い)っ(っ)た(た)事(じ)は(は)お(お)ろ(ろ)う(う)  
な(な)ん(ん)だ(だ)な(な)、お(お)ん(ん)や(や)る(る)通(と)り(り)だ(だ)、

ば(ば)く(く)だ(だ)ん(ん)は(は)、お(お)ろ(ろ)し(し)い(い)物(もの)だ(だ)!

人(ひと)を(を)き(き)ず(ず)っ(っ)け(け)る(る)道(みち)具(ぐ)な(な)ん(ん)だ(だ)と(と)、  
気(き)づ(づ)き(き)ま(ま)し(し)た(た)。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、広島原爆についてくわしくは知りませんでした。でも今回の授業を受け、たくさんを知り、たくさんを思いました。知った物の中で、ぼくが特に、おどろきを感じたのが、衝撃波、放射線、熱線などの、ばくはつによるおそろしい被害です。衝撃波により、物や人が飛ばされ、熱線により、3000℃もの熱さにやかれ、川や海は、白っぽい、放射線によって、ばくはつなどがおこりました。これほどのひどく苦しい被害を受けたと知り、とてもおどろきました。また、生きようと必死に川に飛び込こんだ人々を思い浮かべるととても悲しくなりました。授業を受け、ぼくが特に思ったのは、ばくはつの瞬間、広島の人々は、どう思ったのかです。それは、分かりませんが、ぼくはきっと、「おい」「何かおきた」「熱い」「にげたい」などのことだと思えます。ぼくなら、そう思うとおもたからです。先生の話を聞いていただけでもとてもおもしろく感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2枚目

9/14

最後に、今回の授業を受はぼくが思ったこと  
とは、「いつ何かおきてもおかしくないということ  
を書れないようにする」ということです。  
広島県の原はくのように、いつどんなことがおき  
てもおかしくありません。なので、常にそのことを豆頁  
の中に入れ、これからを過ごして行きたい  
と思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

私が原爆先生の話を聞いて思ったことは、元じや本などではあまりこまかく書いていたり、話していたりはしていないけど今日の授業ではこまかく聞いて、すごく聞いていて心が痛くなる所の話だったりもあったし、もう人のしたいを見なくてすむという、少しうれしきもあって、でもうれしい話でも心が痛くなるなと思いました。

私のおいちゃんもこの話を聞いて、おとうさんや、おばあちゃん、お母さんなどにも話を聞いてもらって、原爆のことについてして、私よりも小さい子たちにぜひおしえてあげたいと思いました。

ほかにも自分でインターネットで原爆について調べたり、本をさがして、調べたりしたいです。

聞いて初めて知ったことは、原爆をおとす時にパナチューンにラジオ、ズンデというものを付けて原爆をおとしたことです。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、原爆で人が炭と変化して消えてしまうほどのいかに生きていた人もただれぐしぐしやになってしまってもおそろしいへいきを人は作りだしてしまったのだなと思いました。また、今も放射線で苦しんでいる人や、戦争を体験して苦しんでいる人がいるから、この先もせうたい戦争はしてはいけないという事を改めて感じました。そして、このような事にならないためにも、戦争があった事実を後の世代、そのまた後の世代に残していきたいと思います。

そんなへいきを作り出して約七十一~八十年たっているのに機械は進歩しています。その中で戦争をしたらどんなおそろしいへいきが出てくるか分からなくて、もっと悲さんになってしまうので、国の問題も平和に解決できたらもう戦争はおこらないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

原爆の本を読んだことがあるので、知っていることはあったけれど、知らなかったことのほうが多くて、とても勉強になりました。実体験した人しか知らないことを知ることが出来る素晴らしい体験ができたので、とてもうれしいです。

聞いててつらかったところもあるけれど、それより、被爆した方、また原爆で亡くなられた方、原爆で家族や親せき、友達を亡くした方のほうが何十倍もつらいので、今日知ったことを、いろいろな人に伝えていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくの「原爆先生の特別授業を受けて、戦争  
そして原爆のおそろしさを知りました。広島に投  
下された原爆「リトルボーイ」は直径3.12m、重  
さ約4tのすごく重く、大きいものなんだなと知  
りました。真下に落ちるのではなく、約、ターゲット  
の4km前に落ちるというのを知りました。あと原  
爆がばく発の時、直径200mほどの大きさにな  
中の温度は、100万と外でも7000と太陽の表  
面温より1000℃も高いことが分かりました。地上  
でも3000℃と想像が出来ないほど熱いこ  
が分かりました。原爆には、衝撃波、熱  
線、ほう射能の三つの特徴があると聞きました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

01/14

今までとても原爆はとてもい力が強くて、とても被害が出るのは分かっていたけれど深く考えたことはあまりありませんでした。今回実際に祭にならってびっくりしたことや、原爆のい力おそろしさを感 じました。びっくりしたことはまず原爆を落す候に補に京都が入っていたことです。もし京都に落としていたら、京都は人口も多く建物も多いため、広島よりもさらに多くの被害が出てしまうと思いました。また原爆の爆だんの大きさです。たった3mの牛力で、広島全体に被害をおよぼすのはとてもすごい力なんだと思いました。次に原爆のい力が感じられたことの





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

2枚目

914

2日は原爆の被害を受けた人の体の状態です。手をつかんでひっぱるとすると肉がさけて切れてしまうとしても2カ月は死亡率の%です。なんと40%もあります。これは5人中2人が死んでしまうということになります。3日は原爆の温度です。なんと周りは7000℃中は100万℃ということですのでこれは太陽より熱いことになります。このようなことからおそろしいと感じました。この糸子馬を生きかこれからの生活で忘れないようにしたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

私は原爆のことについて、あまり知らなかつたけど、原爆先生の授業を受けて、原爆のおそろしさを知りました。原爆 = ばくだんとは知っていたけど、考えられないくらい熱かたり、放射線をばらまいたり、想像以上にこわいものでした。こんな悲しいでき事を2度もくり返したくないと思いました。また戦争のおそろしさ、そして平和のありがたさをあらためて実感しました。原爆先生の授業を受けることができて良かったです。と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

お話を聞いて、すこしきつめのお話やすごい音  
で、しょうじきに言うとすこし頭が痛くなって、は  
きけもしました。

原爆は広島だけでなく長崎、こうほには、小  
倉、ぼくは、小倉に一番びっくりしました。

なぜなら、ぼくのおじいさんとおばあさんがいる  
所で、もし落とされていたら、ぼくの命はなかっ  
たんだと思ってゾッとしました。

じっさいの広島に原爆が落とされて、多くの人か  
亡くなったことを知って、戦争のさみこくさを、  
牛物語、てるなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

正直に言うとしても怖かったです。今、白江に  
原爆が落とされたとしたらとても怖  
いです。14万人もの人々が亡くなったと知った  
ときには、たった1発の火暴弓弾でそれほ  
どの人数の人間が亡くとも簡単に殺  
せてしまうものなのかと思われました。

また、原爆先生のお話の中で出て  
きたものは、この世のものではな  
いようなおそろしいもので、被爆  
者の方の思いを考えさせられました。

僕は、なぜ「原子火暴弓弾」というこれほ  
どおそろしい兵器を開発したこと  
の理由が分からず、また、その原子  
火暴弓弾を人がたくさんいる都市に  
投下することでも理解できません。

このようなおそろしいものがなくなり、  
全世界が平和にな、てほしい  
としても強く思っています。後世  
に伝えていくことが大切だと思っ  
ました。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

ちょっとグロテスクだったけど原爆はおそろしい物だと思った、もしも今原爆がどこかでおちたとして自分にできることはなにがあるためて考えようと思った。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

とても怖かったです。ぼくは、原爆のひがいに  
 はあ、ていませんが言告を聞いたときとてもゾッ  
 としました。原爆で広島市に住んでいた  
 5人に2人が死んでしまったという事を聞いた  
 時自分の耳を疑いました。そんなにより多く  
 の人がなくなるとは矢の先せんでした。あと  
 原爆の熱で人の水分がなくなるとしょうげき  
 波でバラバラになったと聞いたとき原爆の熱さ  
 としょうげき波の多量さを原爆のおそろしさを  
 より知り事ができました。5年生の時に被爆者二世  
 の方が来て原爆にフレイお言告をして  
 くれました。そのときもとても怖かったです。  
 もう二度とこんな悲しい事が起きないよう  
 にしたいです。そのためにまず戦争をなく  
 したいです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

9/14

ぼくは、原爆先生の授業を聞きとてびっくりしました。なぜなら、広島市人口35万人中死者が14万人というとても多かったからです。また、ぼくはの温度が太陽よりだと知りおどろきました。ほかに、友達から聞いた話では、今ロシアで原爆の3300倍のものを落とすといふ話を聞きとてびっくりしました。原爆はとておそろしいといふことが分かりました。どうしてかという、地上が600mをばなれているのに3000℃～4000℃といふとて多く人が焼死してなくなってしまうからです。広島のほかにもいろいろ空襲被害がありとてびっくりしました。坂、リトルボーイは長さ3.12mしかないのに4トンといふとて重いものでおとりました。くもがいろいろ白色に見えるのとき、型なものをとて原爆だと分かりました。そして原爆先生の父がとておそろしいと思っました。ぼくがもしげん場にいたら、その原爆にあたりと考えらとて悲しく思っました。人が焼けて泣きとてけんで助けを求めているのになんにもできないと思っると、とて心が痛くす。この原爆先生の授業をうけて、戦争を止めたい。おれいことなとてか、いっばいあすから、やめたほうがいいと思っました。どうもことかないうろにしたいと思っました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは、今回原爆先生の授業をうけ感じたこと  
 があります。それは凶器は、この世界にあつては  
 いけない物だつたためて知ることができました。  
 とらになぜ凶器をつかう必要があるのかと思いま  
 した。なぜならば、人と人は、話して、仲よくなることか  
 きます。しゃべれなくても、手話や点字があり通じ  
 合える存在なのになぜ核兵器や凶器などを使う  
 のか、そう思ったからです。このようなことになら、こ  
 まうなら、戦争などがおこってしまうたから武器は  
 いらぬと言えればいいと思ひました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

9/14

毎年 8/6 にテレビのニュースで、平然!  
に聞いていた、広島、長崎の原爆は、  
とても熱く、放射線が とてもたくさん  
出たという事は知っていました。け  
れどもまさか、太陽の表面温度より  
も 1000℃ も高い、7000℃ まで、熱  
いとは、思いもしませんでした。ま  
た、4つものの、原爆が投下され、  
広島市がいっしょのうちに、爆風  
や放射線、しょうけき波におそわ  
れたなんて、想像したくらいで、そ  
れ程のような様子だ、たと思います  
す。人がいっしょにしてすみになっ  
てしまうような、核兵器、原子爆弾。  
今現在、平和な暮らしを送っている  
広島は70年も前に起きた戦争のひ  
ろしさをたくさんの人に教えてくれて、こ  
の先も、と受けつづけていくと思  
います。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

私は、広島<sup>じゅこう</sup>の原爆のことをあまり知りませんでした。けど原爆先生の特別授業で、とても多くの方が亡くなり、またたくさん<sup>たくさん</sup>の被害が出たことをきいてとてもおどろきました。

私が特にしょうげきを受けたのは、大やけどをして、いたいし、苦しいはずなのに必死に助けを求めていた人達の話です。助かろうと川に飛びこんだ人も、熱さでせくなり、防火用水の桶の中<sup>桶の中</sup>に投げこんだ人も熱さでせくなる、という話をきいて、みんな生きようと必死だったんだと思い、その人たちのことを考えるととてもかなしい出来事だったのだなと感じました。

私がこの授業を通して思ったことは、原子爆弾のような核兵器は人の命をうばってしまうので、使ってほしくないし、核兵器がない世界になっ<sup>ほしいと</sup>て思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

僕が思った事は、原爆のおそろしさです。理由は、ねつをあびた人が一っしんでとけてしまうからです。先生の話しをきいているとすこくじどりまけ。もしも、自分たちのところにおちたらと考えるとすこくこわかったです。原爆の事を知り分かった事は、2つあります。一つ目は原し爆たんのつよさです。ほくは広島市の原し爆たんをさしはいたが、今日先生からの話しをききそうごうの5倍くらいちがったです。2つ目は実さいにけんばいにいき、凡るんなことをした人の語りです。最後の方に実さいにたいけんした人がしゃべっている時なにいいたからです。ほんといっからたといふことが分かりました。

そして、ほくは、7000C°の小学のいみか分ったかもしれせん。理由は、先生の話しをきいていて「リトルボム」という名をきき先生は日本語にあると小さな子といふからです。原爆のひょう面おんとは7000C°だから7000C°の小学という事か分かりました。

2発目は長きたつたので、長きもおなじ事にたつてると思ふとすこく原爆は、こわいと思ひました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

原爆一つで広島市中をはかいできるほどの機械がそのまま何々何々として作られたらどれほどの凄さになるか想像したくありません。なので原爆は決してあってはならないものだと思っただけで実際にやりました。その原爆について、熱線と、ほうしゃん(音)は知っていたのですが、しゅけき波が出ることは全く知りませんでした。それに人をもといきとばすほどの風それと、まっ黒こけいになつてうでをななめ前にたれさけしている人、その人形を見たときにあんな人が何百人も見ただ人は、悲みの格がちかいです。原爆はなにもかき人をうばい、とってなくなつた最悪な機械だと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

今までの学習では「原爆」がとてつもない被害をもたらしたたくさんの方が苦しみ、亡くなっていたことを知っていた。しかし、今日学習したほどの規模などとは思ってなかったため、率直に「おどろき」、「衝撃」などの気持ちが大変だった。例えば元安川に入ってもうけた熱さからにげようとした人々が3000℃という熱さによってふっとうした水により「蒸気」のようになって死んだということに小六の頃くでも悲しみや衝撃を覚えた。他にも今ではとても発展している広島が、つい73年前にはわれほどの悲しい姿になっていたことやその姿から今の姿に築き上げた人々の努力はとてつもないものだと感じた。今回の学習を通してこれから大切だということを見つけた。それは原子爆弾のような核兵器をなくそうとする考え方だと思ふ。非核化は、世界に「平和のとりで」を築く上で最重要だと感じた。これから先どんな国でも核兵器を持たない世界が来てほしい。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

なんだか実際に自分がそこにいるような気がしてゾーとしました。広島<sup>の</sup>被ばく者達は何も悪くないのにどうしてこんなにも苦しまなければいけないのだらう。ただその土地が原はく投下の条件に合っているとただだけでなぜ幸せにくらしている人を不幸にするのだらうと授業の間頭の中でずとグルグルとまわっていました。そして候補地の3つとも実行日、天候が悪ければ投下を断念するとなっていたのに広島は晴天だった...こんなにも皮肉なこと、でない!!と思いました。もし雨だ、たらすくわれた命が簡単に消えていった...すごく悲しいことだと思います。でも私は原はくのおそろしさを教えてくれた方々に心からの「感謝」を伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

これまで原爆の話聞いたのは初めてだったのですが、  
とても面白いと思いました。広島や長崎でおられたことは  
話では聞いていましたが、よくは知りませんでした。け  
れど、今回、何が起ったのか分からず死んでいった  
人々がどれだけやさしかったか、痛みをなげく人々のこと、死  
はまぬがれた人々の悲しみが分かりました。今でも原爆  
病に苦しんでいる人がいて、心に深いきずをおいて  
いることもよく理解できました。ひ爆者が少なくな  
ってきた今、これからの地球にも原爆のおそろさを伝  
えていかなければいけません。私も今日学んだことを  
家族に伝えようと思います。また、一度広島に行って原  
爆ドームや資料館にもいってみたいと強く思いま  
した。そして、そのおなことが二度とおきないように願  
いながら原爆について調べていこうと考えてい  
ます。日本としては、これから原爆の被害、苦しみや悲  
しみを思いながら生きていこうと思えました。ためにな  
たので、受講できてよかったです。ありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

私は、あまり原爆のことを知らなかったけれど、原爆先生のおかげで知ることができました。また、原子爆弾はどれだけのこわいのか、その打った一発でどれだけの人が苦しみに追われたかということも知りました。私たちは、まだ「子供」から守られると思うのではなく、自分自身で命を守ろうと思いました。原爆の熱で、一瞬のようにして消え去ってしまうなど、とても怖いと思いました。戦争中だから、47もの(リトルボーイ)爆弾を平和なふつうの広島に投下するのが疑問に思いました。爆弾のしょうげきの大きさ、太陽以上の温度、周りは、7000度中は、100万度の爆弾である人の証言のように「目の前で親子が一瞬にして消えた」というほど熱い、川に入るほどとにかく、せくな<sup>ら</sup>な方も、どうしても、自分の命を守りたさでい、ぼいばい<sup>ん</sup>だ<sup>ん</sup>と思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

9/14

昔の外国の人がどんな思いで打ったの  
か分かりませんが、ぎせい者がとても多い  
のは、とても悲しいほかありません。また、  
死亡率が40%、5人に2人もせくなっ  
ていたということも悲しいほかありません。そ  
のことも一答忘れずに、これから生きていきま  
いと思っていました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

私は、今日の原爆先生の特別授業をして、

原爆のこわさをあらためて、知りました。

太陽の表面温度よりも約1000℃も高く、

人間は、とけてしまったり、大やけどをおってしまったり、今でも病気で苦しんでいる人がたくさんいる

ことを知り、こわいと感じました。川へとびこ

んでも、水は蒸発してしまい、水たまりがなくなっ

てしまい、ただただ火の海ができてしまうなんて、

想像あることあらじきませんでした。

トラックにのる方、手をさしのへ、ひはると、ひふ  
がむけ、肉がみえ、白い液がでるなんて、本当に

本当におそろしいなと思いました。死亡率は40%。

すごい数だと思いました。川も死体でうまる、こんな

ことは今では想像もつがたかったのであつさま

しい。

前よりも、少し、原爆がこわくなりました。でも、少し原爆ドームなどもこの目でしっかりと見てみた

い。今日の学習をとおして、もう絶対に戦争

をうおしてはいけなうとあらためて感じました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

はっきり言って、こわかった。今まで、原爆って  
 大変だな、と思っていたけれど、自分がもし  
 その時にいたら、生きていけないと思います。  
 被爆者のレプリカのようなものがあつたけれど、  
 「きれすぎる」とおっしゃっていて、あれでもかなり  
 みじめな姿なのに、それより、ということ、そう  
 そうすると、かなりきれいだな、と思い、また、その現  
 場に行った人々が全員あの姿だったら、そうそうした  
 だけでも、ふるえがとまらないです。つらさに  
 思ったのが、なぜ、母の名前の「エラ・ゲイ、そして、  
 「リトルボーイ」にしたのか、それは何を意味するのか、  
 とても気になっています。元安川が死体でうめつ  
 くされ、それを、おらって、はこんでいく、というの  
 が信じられないくらい、むさくな、ことだったか。  
 もし私がはこんでいかなければならなくなったら、  
 きょうふで、いっは、りた」と思っています。私や私  
 の家族が、原爆にあつてしまつたら、この先ど  
 う生きていけるのか、分からなくなつて、  
 もうこんなことは起きてはいけないと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

9/14

原爆が起きたことによつて、多くの方が苦しみをあじわつて、自分の命、家族の命、すべて失つた。でも私は、原爆によつて、苦しみ死んでいくより、一しゅんとして、命をうけな、たほうか、気持ちには楽なのかもしれない。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

1/14

私は原爆先生の特別授業を受講するまで、原子爆弾のことをあまり知らなからずです。今回聞いておどろいたのは、3つあります。1つ目は、爆心地の近くにいた人は、いっしょんで灰になってしまったということです。ひらがめくれてしまったという話は何度か聞いたことはあつたけど、灰になつてしまふなんてはじめて知りました。また、あらためて、原爆の怖さと強さを知ることができました。2つ目は、広島市の人口が35万人で死亡率が40%もあるということです。また死者14万人のうち2万人はいっしょんで灰になってしまったということが心に残りました。そして、12万人の人はとても苦しんで亡くなつたということがとてもつらい事だと思つました。被爆者は24万人で今も原爆しょうで苦しんでいる人がいると聞いてとてもおどろきました。あらためて、今私が健康なこととても幸せな事だと思つました。3つ目は、リトルボーイの事です。表面だけで7000℃表面だけで太陽より1000℃もあつたということがおどろきました。7000℃で灰になつてしまつたりひらがむけてしまふのはしかたないのかもしれないけど、それでも爆心地から150m近くの電話局の中の土下のトイレの中に



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

9/14

いた人が且力か。たなんことしても奇せきだ'な'と思いました。

広島と長崎の原爆は日本人として絶対に知っておかないと

いけないと学び、今の時代は戦争が起'こ'たら、

原爆よりも強い物が'で'きてしまうかもしれないので

絶対に戦争はよくな'い'とあらためて思いま

した。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

今回原爆先生の話聞いて、原子爆弾をあまき見ていたなと思いました。私たちは幸いにも戦争を体験しておらず、聞いただけで怖くなるような死を感じた事はありません。また、本当に見たわけではないのでこの怖さも体験した人たちとは比べるのもおこがましいような小さな恐怖だと思いました。ですがこれでも怖い物だと理解できました。最近よくテレビなどで北朝鮮が大陸間弾道ミサイルを発射した。というニュースなんかを見ます。今までも、怖いなあ心配だなあという気持ちはありましたが、今日は新しく今まで以上には、きりと自分の事として考えられたと思います。自分にできる事はあまりないけれど出来る事があれば出来る限り核兵器廃止などに協力しようと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅごう

9/13

私は今日の学習を通して原爆がどれほどおそろしいものかがわかりました。この学習を通す前は、広島でおきた原爆のことは、聞いたことがある程度でした。ですが今日お話を聞き、平和な、今の日本では、ありえないようなことがおきたと聞きぞとしました。原爆が落ちる前までは、平和に見えた広島。たまた数秒の出来事で何十万人の人が亡くなってしまふ。子どもから大人まであらゆる人々が亡くなってしまふ。今も原爆病で苦しんでいる人もいれば、トラウマになり苦しい思いをしている人も、少なくないそうです。だからこそ、もう二度と原爆はぜたいに、おきてはいけなふ。いふとい命がたまた数秒で原爆にやられてしまふたことを、これからも、ずとわすれず、原爆がどれほどおそろしいかを、語り続け、これから、わすれなふでほしいと思ひました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

原爆先生の授業を受けて感じたことは、原子爆弾投下といふのはとても大変な出来事なのだなと感じました。ぼくは全く広島と関わりはないけれど、この出来事は忘れられないと思いました。広島に投下された原爆リトルボーイは9632mの所から投下され、地上から600mの所で爆発しその表面の温度は太陽の表面より1000℃もあついで7000℃で中心の温度が100万℃でとてもあついことが分かりおどろきました。さらに、その爆発でおきた衝撃波の速さは音速よりも速く毎秒440mの速さだということもとてもおどろきました。広島原爆がすごいということにはテレビなどで知り、聞いていたが話を聞きよりすごいものなんだなと感じました。平和はとていいものなのだなと思いました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

9/14

私は原爆先生の授業を受けて、2度と戦争が起きてはならないと思いました。広島に落とされた原爆が今の大都市、東京に落とされたら、なかなか日本は回復しないと思います。そしてたくさんの方が出て被爆者もやがて重い病にたおれてしまい、死者も14万人ではすまないと思います。たくさんの方がうばわれて被爆者の家族や友人などいはいはいても悲しむと思います。戦争は人体だけでなくせいしんにも傷をあたえると思います。原爆ドームは戦争のむしさを伝える大切なドームだと思います。なのでこれから、私たちが原爆ドームや、原爆先生の授業、被爆者の方の話を守り、語りつがなければならぬ、と思います。今、被爆者がいる中で戦争についてよく知り、後世に伝えることが大切になっていると思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

9/14

今回、私が原爆先生の話聞いて思ったことは、2つあります。

1つ目は、広島で原爆にあつた方は本当にいたくて苦しくて、それで"もが"んば"って生きようとする気持ちは、とても強くて感動しました。ひうか"は"かれるようないたさは、私たちは体験したことか"ないけれど、本当にいたくて、泣きさけぶ"ほど"なんだ"と思いました。想像しただけで、なみだ"が出てくるくらいです。

2つ目は、戦争はなんで"なくならないのか"と思います。戦争か"なければ、(約)14万人も死者か"で"なかつたの"に"と思います。日本はもう戦争をやめてい"るけれど、外国は国によ"って戦争して"いる所か"ある"と思います。戦争をして、勝"ても負けても、死者か"で"て、何か"楽しいん"だ"らう? "と思います。外国でも戦争をやめてほ"しい"です。

それ、今回、原爆先生に教"え"もらったことは、これか"ら"あ"と忘"れて"ほ"ならない"に"とだ"と思います。原爆先生、今回"は"あ"りが"う"ござ"いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

聞いているだけでも胸が痛みました。原爆によ  
てひふが焼けただれてしまった人たち、川に飛  
び入ったが熱線によって亡くなってしまった人た  
ち...。亡くなった人の様子を聞くたび、悲しみ  
とも、恐れや怒りとも言えない気持ちにな  
りました。胸の中はいっはいいっはいいで、話を  
聞き終わ、た後もなんとも言えない気持ちです。  
聞くだけでもつらいのに、被爆者の方、実際に  
その様子を見た方々はどれほどつらかったか  
はかりられません。また、この特別授業を受け  
原爆の恐さを思いしらしました。熱線と衝撃波に  
よって一瞬の内に命をうばわれ、川や防火水  
うの水はふらと、蒸発してしまうこと。後にはがれ  
きが残らないこと。原爆は私か、思っていたよりす  
と恐いものでした。今回の授業を通して思ったことは  
ただ一つです。二度と、同じ事をくり返してはいけ  
ないということです。多くの命をうばい、後い症までも  
残ってしまう、そんな兵器を使ってはいけないし、使う  
ような状況にしないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

9/14

私は原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して、戦争  
や原爆の恐ろしさを改めて思い知りました。  
特に印象をもったことは、原爆したときの映像です。  
ものすごいスピードで被害が広がり、建物が  
次々に壊れて、あ、というまに広島市が焼け野  
原になった姿がとても恐ろしか、たてです。新型爆  
弾の「リトルボーイ」は、太陽よりも熱い100万度、  
そのまわりで7千度、爆心直下の地域でも  
3千度もあることから、長さかわずか3.12m  
でもすごい威力があることがわかりました。  
私は、一度、原爆ドームや広島のパ和記念公  
園に行ったことがあります。平和記念公園には  
指先がとけ、腕を斜め前にして歩いている女  
性の人形があり、それを見た私は、すごく怖い気  
持ちになりましたが、原爆先生の父、よしろうさ  
んは、実際に怖い気持ちをしながら人々を救助し  
たのだと思います。私たち6年生は、実際に戦  
争を体験したことがないけど、こうして詳しく  
聞くことで、日本人として日本の昔のことを知れて

良かたです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

今回原爆先生の話を聞いて、原子爆弾のおそろしさを感じました。ぼくは戦争の時代に生まれなくて、よかったです改めて思いました。なぜなら、広島市で原子爆弾たった一つで、人々も都市もみんな滅びかけてしまったからです。人口の皮が全てはがれ、肉も真っ赤ではがれそうになっている、人の絵を見て、戦争の悲惨さを感じました。アメリカもアメリカで戦争だからしょうがないとだけ、日本にあんなにひどいことをするのはどうかと思いました。原爆先生の話を聞いて、本当に体馬喰しているわけではないのに、この話を聞いて体が少しふるえました。最後に、太平洋戦争のような戦争も二度とおこさないために、「エラ・ゲム」や「原子爆弾」などの戦闘機や核兵器、そして爆弾をなくし、尺の原子爆弾によって



## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

名前は裏面に記入してください

大部分がヤけても、鉄筋や一部の  
コンクリートが残った「原爆ドーム」のよう  
な負の遺産をこわさず、次世代にまで  
残していくことが必要だと思いました。  
今回、池田義三さんは苦しみながらも  
広島の人々を救ったいわゆるスーパーヒー  
ロだと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

今から73年も前の出来事だけれど自分が今その現場に居るような生々しい映像が頭の中でうかびました。原爆先生の話しを聞きこれらは今日人類が忘れてはならない歴史であり、またこれらの人類の過ちをこれからも忘れてはならないなと強く感じました。原子爆弾が落とされた当時のことを改めて今回ふり返、てみる事ができました。原爆ドームが「負の遺産」と呼ばれているのは人類が生み出したこのような惨劇を繰り返さないためだという意味が今回のお話してよく分かりました。原子爆弾のおそろしさが自分が考えていたことよりも想像を絶するものだったのでとても驚きました。それと同時に「怖い」ととても強く感じました。たった一瞬でたくさんの方の命が奪われたと思うととてももどかしい気持ちになります。原爆ドームというものは過去の過ちの象徴だと言えるような建物なので後世にそれを残していくということはとても重要なことなのだと思います。原爆の悲劇を今に語り継いでいる原爆先生は偉大な人だなと僕は思います。原爆で今もお苦しんでいる人がいるということがとても印象的でした。これからも原爆の悲劇を忘れずに生きていこうと思います。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

d, N/A

ほとんが原爆先生の話を聞いて思ったこと(丸い)村。と  
 目には、木、黄、浜、新、島、京、都、と、り、つ、た、大、都、中、(木、黄、浜、新、島、京、都、と、り、つ、た、大、都、中、) 貿易港、新潟→米の生産、京都→文化、古都(木、黄、浜、新、島、京、都、と、り、つ、た、大、都、中、) も原  
 爆の対象となっていたこと。また、古島(長崎  
 古都)市なので原爆の対象が異なる。または  
 爆撃しなければ日本の歴史も変わっていたか  
 もなあと考えたから。二つ目、原爆の表面温度  
 が7000℃で中心部は100万℃も超えるということ。太陽  
 の表面温度でさえ6000℃なのに、それを超えるというのに  
 とたんに地上でも300℃も超え、鉄も一瞬で蒸発す  
 るから。しかも今この原爆よりも1万倍くらい強い  
 原水爆がある。おどろき小布いて。三つ目は炎  
 のうしろのものが実際に起るとのこと。ケ  
 ンヤがまんがでしか出てこない「事」と思っていたけれど  
 そのような事が実際にしかも最近の日本で起  
 ったということがおどろきです。四つ目は目の前で(瞬  
 時に人が消えたということ。そんな神かしくの  
 ような事が本当に起る。おどろき。目の前で生物で  
 ある人が消えるというので本当に怖いです。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

これらの話を聞いて、戦争(原水爆)は絶対やめてほしい  
 と思います。



原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

中心温度が10000℃もあるということにすごく  
びっくりしました。

これからも原爆先生の授業をせった川にわすれな  
いと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

ぼくは原爆先生の話を聞きあらためて原爆のこわさを知りました。最初におとされた広島では多くの人がやけどのせいで顔が赤くはれあがり体のかわがはがれてはまっていたと聞いてゾッとしました。へいたいさんが現場についたときはまだ原爆はおとされていませんでしたが次の瞬間ピジャと白い光が広島をおそい熱風でへいたいさんたちはとばされ失神してしまいました。おきたら10mくらいとばされていたと聞きすごく強い風だったということが分かりました。そしてここから9日間にわたりきゅう出活動が始まります。トラックにのったへいたいさんたちは原爆のおそろしさをあらためています。目の前にはうつうつとあるけない人たちがたくさんいます。へいたいさんたちはなんとカトラックの荷台に積もつとし手をにぎって引き上げるがかどいやけどを負い手がひきちぎれてしまい荷台に乗れない人たちがかわいそ



原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

だと思いました。これから広島<sup>の</sup>原爆  
の事を日本人の誰かが覚え語り続けて行  
かないといけないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

私は先生から聞いた話がとても生々しいものであり、本当にあったことなんだと、そうわかっているにもかかわらず、理解するのに時間を要しました。先生の父さんが実際に見たことなんだということが先生が言葉を発するごとに分かって、おんか、こおくなりました。本とか、TVとかで見たり聞いたりしたことのある、ひふが焼けたたれるという状態の人。光が辺りを包んだら消えてしまった親子や、おあっていた人。もくもくと上がる雲や、とんでもない力の衝撃波。その一つ一つが脳内で何度も復唱されて、感情とかと混ぜこぜになって「悲しいや、うらやいとかじゃなくて、なんというか、無に近い心で聞いていました。話は変わり封が、3分程の広島に原爆が落とされる映像を見て、人が一瞬にして消えて、また「お、みたいになって、悲しい？つらい？いや、こおくなりました。人を殺し、街も殺してしまう原爆の力を改めて知りました。私は長崎の原爆資料館に行ったことがあって、そこで得た知識や感情より、ずっと強く、「もう二度しないで。は、まじと後世に伝えなくちゃいけ

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> [post@hiroshima9.com](mailto:post@hiroshima9.com)

ないよ、思いました。小学生がどうにかできることではなければ、強く思うよ。原爆の、世界へ、祈りを、めつ、会った、けで、



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

たといえではなくて本当のことが聞  
けてよかったです。京都に原爆にお  
とそうと思っただけど人類にとって大事な  
ものがあるからおとさなかったのは  
とてもいい判断だと思えます。  
死亡率が40%ということにとても  
おどろきました。クラス全員が被爆し  
たとしたら、14人が死んでしまうのを  
すごいものだと思いました。投下目  
標地にもついでに原爆を投下して、爆心  
地におとせたなんてすごいと思いまし  
た。今それが東京に落ちてきたらすこ  
い大変なことになると思った



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

原爆先生の授業をやって、あらためて戦争はすごいんだなと思いました。原爆先生の話を聞いてびっくりしたことはいっぱいありました。例えば、広島に投下された原爆「リトルボーイ」、重さが約4トン、長さが3.12mのことでびっくりしました。「リトルボーイ」は上空600mで爆発しました。中心は中、約100万℃その回りが(中心の外側)7000℃でした。ほくは、太陽より熱くてびっくりしました。戦争は日本人に謝られられない出来事だと思いました。それに、広島だけじゃなくて長崎も大きな被害を受けたんだなと思いました。原爆先生から教えてもらったことをしっかりおぼえて生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

原爆先生の話を聞いて私は、広島に原爆がおちたときの出来事が本当に目のまえでおこっているような感じがしました。原爆がおちたとき、原爆ドームの中にいた人は、ほぼ全員なくなると聞いてびっくりしました。でもほぼ全員なくなつたというのに、一部の人には生きていたということにおどろきすごいと思いました。約47もある原爆「リトルボーイ」が町に投下されたと聞いて、とてもおどろきこわかつたです。広島市の人口が35万人で、被爆者数が24万人、死者数が14万人、死亡率40%と聞いてほとんどの方が亡くなつたことが分かりがなしかつたです。原爆先生のお父さんはその中でも生きていたのでとても強いと思いました。原爆先生の話をま近で聞けてよかつたです。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を<sup>じゅこう</sup>受講して

9/14

ぼくは、広島県出身なのでいろいろなばくたいけんをきいたことがあります。こんなにくやくきけたのははじめてです。ぼくは、はだしのゲンをみていたのでうっかりパラシュートに原子ばくだんついていたのだとおもったのでびっくりしました。あと、広島県がたいいちこうほどとらなくて4セあるのもはじめてしりました。つきに、びっくりしたのは、おせんがこんなにあつれいことですよ。本イ本の中は100万℃あって表面は7000℃あるので、ぐいとおもいます。あと、げんしばくだんのしたにいくと3000℃あるので、ほかのちょっとはなれたところ「はんど」になるかをしりたかったです。あと、死亡率が40%のことはしらなくて、とてもおおくの人か「せな」ったことがとてもかなしくおもえます。ぼくは、せつたいにかくへいきをほ有しないほうがいとおもいます。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆というのを知らなかったの  
 で、今日はリアルに聞いてみたいと思い、  
 飛行機の音、爆発の音などの表現が、  
 ほんとにすごいと思いました。  
 また、そのときがどんなに怖かったか、  
 わかったような気がしました。父さんの  
 コピー本としてもよかったです。  
 ぼくはもう原爆が怖いとは思わなくな  
 ったので、もう一度聞いてい  
 ました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

私は、原爆先生の授業を受けて、思ったことは、つあります。

一つ目は、リトルボーイが、地上から600m上で爆発したことです。7000℃もあって、太陽よりも、1000℃もあついで、当時のこわさが伝わってきました。また、はん囲は、200mというのもと、とてもこわくなりました。映像を見たら、爆発音がとても大きく、そこにいた人たちは、とてもこわかったと思います。

二つ目は、爆弾が投下した時全身やけどの人が多くて、きちんと歩けなかつたことがとても悲しかったです。

三つ目は、死者の数です。広島市の人口は、35万人だったのに、21万人になってしまったことは、14万人も亡くなつてしまった五人に二人亡くなつたということ。どのくらいひどかつたのがよく分かります。

最後に、今回分かつたことは、広島にいた人がとてもかわいそうだと思いました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

1  
ほくは、原爆を落とす都市の条件がこわ  
いと感じました。なぜなら、空しいかながた  
ごとくという条件は、安心しているところ  
に空しいを落とすと住民は安バしていつ  
しか七、天気が良いので外に出る人  
が増え、そこで、原爆を落とすことで  
者が増えるからこわいと感じました。  
そして原爆は牛の言で一番バに残った  
のが、親子が原爆が落とされた後、消  
えたという言がめたと書いて、親  
子でいしんで死んでしまうなんて悲しい  
と思いました。人をしんで骨にしたり炭に  
してしまつ物を人に向けて使うなっておかし  
な話です。人にゴミをばしておこらしてしまうのは  
骨や炭にする物を絶対に人に向けて使うは  
だめだと思ひます。けれどもう知らなかったこと  
なのでこのようなことを二度とおこらなば  
うに人々に伝えていなければいけないと思  
ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

9/14

原爆先生の特別授業を受けて、話を聞くととてもドキドキして、目をつぶると本当に自分がその戸所にいるみたいで、とてもドキドキしてしまいました。

昔では、本当にいろんなことがある、ていまあつためて思いました。

えいそうも見せてくれてとても分かりやすかったです。

こんなにつらいことがある、とてもがんばっていたんだなあ、と思いました。

次回学校や、いろんな戸所で見かけたか、いろんな話を聞きたいです。

今日は、とても心に残る思い出になりました。しょう来この思い出を思い出して生きていきたいです。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

1  
ぼくは、原爆先生の話をきいてびっくりしたことが3つあります。

1つ目は、衝撃けき波のことについてです。

なぜびっくりしたかという衝撃けき波は、毎秒440mそれに対して音速は、340mという速さで音より衝撃けき波のことが速いのだからびっくりしました。

2つ目は、広島市の人口が35万人それに対して被爆者数と死者数を合わせると38万人ぼくは、なぜびっくりしたかという広島市の人口より3万人も他の土地或の人たちも被害に合っていたからです。

しかも原爆をおとされて亡くなった人は、人口の約4%です。

人口の約半分の人たちがおそくなりになられてとてもごんごんでした。

3つ目は原爆のばくはつした直後の表面温度です。

なぜ表面度がびっくりしたかという太陽の表面温度は、6000℃です。

それに対してばくはつ直後の表面温度が7000℃になるので太陽より1000℃もちがうというのとはくはつ直後の



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

原爆先生の話をきいて思ったことは、大切な十万人の命がこの世をたったこととして十万人というのは、こ私たちが暮らしている柏江市の二倍の人口です。その中でも地ごこのようなしくおつにたえいまにもしにそんなひとの命が一つ一つでもすくおれたことかほんとうに良かったです。次にだいにほんの池田さんひまいる九人のぶたしドラムかんかかけになり九人のうち二人がケガをしたがさいあいにも死者は、でなかつた。だいにほんは八丁ぼりにむかるとあうやけたたれた人をみずくおとしたが、---やけたたれたひんかみと手をすくおせ、ひんとうしてしまふかてひんをすくえなかつた。八丁ぼりにつくしグレー色のがれきでいっぱいだったと言いました。いどのなかで死んでいる人もいた



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

名前は裏面に記入してください

9/14

だいにほんは元安川で死ななはこび  
しょうをいしました。みゆきばしてま  
で男の子があゆさんをたすけなうと  
入いたい人にたすけをもちめた  
男の子がまごいりい人だと思ひました  
最後に目の前でたおれてるどうかうな  
人がいたら一分一秒でもたすけなうと  
思ひました。





名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

9/14

私は、今回、原子爆弾のおそろしさを改めて知りました。私は、池田さんのや、ていることをいやで、やりたくないなと思いました。だが、池田さんは死体を運び、続けたリケガをしている人の処置を最後までや、たりしている所が、とてもすごいなと思いました。そして、あの太陽のように熱く、おそろしい原子爆弾を落とす側は、どのような気持ちだったのだろうかと思うと、「戦争は、や、てはいけな、い物だ」と思いました。原子爆弾の中心は、百万度、そして、広島市は、3000度と、人は、人間ではないような姿にまでな、てしま、てその時、そのような姿の人は、どのように思、たのか。そんな、苦しみをあたえた原子爆弾、苦しみをあたえられた広島県は、これからも先代語り続けをい、かななくてはならないな、と思いました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

今日の原爆先生の授業を受けて、どれだけの原爆がひどく、悲しいものなのかが伝わってきました。広島原爆の話は、テレビでもよくやっています。けれど、それだけのことだと思っていました。でも、実際は軍人として、体験した人の言葉を聞くと、はじめは人間性、道徳を少し違えと、「人間性」を言うことしかできなくなっていました。助けようにも、接しにくくなるだけで、皮肉なことがかかわれてしまうという現実的なことを聞き、心を動かされました。また、原爆先生のお父さんがビデオで話しているとき、途中で体が手がふるえて、半分泣いてしまふような状態になりました。よほど悲しい思い出なのだと思います。そして、原爆の資料館で「きれいすぎる」と言っているのを、「も、とけかまっていた。」と、かきこえる状態だ、という意味だ、たのびではないかと思いました。

原爆がどんなに苦しいものなのか、ということと共に、戦争は絶対にやめてはいけないことだ、ということも学びました。そして、平和に生きていることがどんなに大切なことなのかということも学びました。原爆は悲しいけれど、知ることができてよかったです。この言葉を次の世代に教



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

原爆先生の授業で原爆のおそろしさがよく分かりました。そして、兵隊のみなさんが被爆した所で亡くなった方々を探し、そして亡くなった方々を岸までは運ぶことはとてもすごいことだと思いました。二度とこんなことがおこらないように原爆資料館に行ってみたいと思いました。原爆によつてすぐに人が炭になってしまうということはとてもおそろしい事なので世界の国々には絶対に原爆などをもち出さずあらゆるいは平和的に解決してもらいたいです。そして第三次世界大戦なんておこさないでほしいです。

原爆先生の話聞くことができ、本当によかったです。ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/15

今回の授業を受けてみて、原爆がどれだけおそろしいものなのか分かりました。ぼくは、原爆をもうしてはいけいと思いました。人をころすということは、もうしてほしくありません。人の命の大切さが分かりました。広島の人には、とても悲しいし、大切な人の命をうばはれた気持ちはとても伝わってきました。なぜ人が人をきづつけるのかとても不思議です。今は、もう原爆などほしなはいと思ひますが、またどこかで原爆が落ちたらその町の人たちが悲しくなり、たくさんの方が死んでしまいます。ぼくは思ひました、戦争をしてもなにも変わりはせん。だから次は、世界で協力してある一つの目標にむかってほしいと思ひます。地球全体が協力しあえば、絶対になんでもできます。原爆などを作るのでは、なく世界でなにかを作るんです。血を流す物ではなくみんなを楽しくそして協力してできるものを作たら、たぶん世界は変わると思ひます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

原爆先生のお話を聞いて人々は、爆弾が落ちても、あきらめず、生きようとがんばっている人々だと感じました。爆弾が投下の時の映像を見た時は、人が一瞬間で消えたように見え、家もたたくさんぐちゃぐちゃになっていてとてもびっくりしました。エノラ、ゲイが投下される時400mでとても速くてびっくりしました。太陽が600mほどの近くでたたくさんぐちゃぐちゃに消えてしまうように見えて、体全体の水分が蒸発して人が灰かきになって一瞬間で消えるように見えると聞いた時は、おそろしすぎてびっくりしました。被爆者数24万人で死者数が14万人で死亡率が40%。とても多くて、地面が燃えている人や死体が沈んでいたりして大けがをしている人が兵隊に助けをうたうのを、うたうのがちぎれたりして、びっくりしたけれどそれでも兵隊さんはぞくぞくとしたけれど最後まで助けをうたうぞくぞくと思いました。池田さんの映像を見た時は、思い出してとても泣いていたのでそれぐらいつらかったことなんだということが分かりました。私も、大けがをした時はあきらめず、生きていこうと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

今回原爆先生の話聞いて、すごく衝撃をうけました。本当に爆弾がおとされた時の再けんVTRを見て、自分は、これまで、そんなに原爆の事は考えたりしなかったけど、こんな風に亡くなっていた人が、たくさん居るんだなと改めて感じました。

本当に原爆先生のお父さんが体験した話を聞いて素直に感じたのは、こわいなと感じました。

うでが、焼けている、ただれている死体や、生きている人たちが、その場にいたら、自分だったら、にげたくなくてしょうじやないかと思、たし、何にも悪くない人々が、次々と亡くなっていくのを聞いてると、すごくこわい。と思いました。

私が今回の事から学んだ事は、まず、原子爆弾というのは、本当にこわいものだということを知りました。

そして、私は、広島の実験ドームに行った事がありますが、うでがただれている人形や、その時のかは、わからないうで、使っていた道具や服など、残っていました。私は、今回の話や、実験ドームの物も見て、もう二度と、こんな事があるはずはないと本当に感じました。原爆の大切さや、また、原爆のこわさも改めて感じる事ができて、良い体験になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

名前は裏面に記入してください

9/14

原爆先生の特別 授業を受講して  
感じた事は二つあります。

一つ目は 候補に上ってしまった広島と長崎  
です。天気の関係や人口の関係で 原爆が  
落とされたのは、アメリカは人がたくさん死んで  
しまうから良いと思っ、たかも知れないが、日本  
からみると被爆者の苦しんでいる姿があちら  
こちらに出てしまうの体としてむらいのにな、ほくは  
感じました。

二つ目は原爆のすごさです。大きき200m  
で、100万℃もの何もかもとけてしまうのを落と  
して、また衝撃波の440mで人も人が亡くなっ  
てしま、放射線や火傷で、変わり果てた  
姿で、約14万人で40%も出てしまうのは  
つらいな、と感じました。

さいごに思った事は日本と敵対していた  
アメリカは当時どうよる人であったのか、  
それともやらなければ良かったという気持ち  
があったのかと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

9/14

今日の原爆先生の授業で僕は実際に原爆を体験したような気持ちになりました。でも本物はもっと怖いと思います。広島原爆について聞いていくとかなり強く、たくさんの人々が亡くなって、原爆は太陽のような物だと思います。太陽の1000℃高い温度を出してまぶしい閃光を出すので人間が生き残るのは考えられませんでした。原子爆弾を投下する都市について条件を決める程なので戦争がどれだけ激しかったか分かるような気がします。実際に体験した方のビデオを見て、オリンピックの時に停戦していたらいいのですがオリンピックで停戦するなら最初から戦争はなくて良いと思いました。原爆から600m離れたとしても3000℃の温度を超えるのは凄いなと思いました。けれど良い物ではないと思います。未来では技術が発展して兵器が強くなると思うので戦争が起こらないように願っています。